

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	近隣住民との触れ合いが少ない (第2)	行事等への参加	年間行事の計画を部落へ案内する 行事の都度、案内をする	12ヶ月
2	23 24 25	一人ひとりの思いや暮らしを把握していない (第1)	一人ひとりの支援ができる	日々の関わりの中や家族の情報などから 把握に努め実践する	6ヶ月
3	14	他の施設を見学したい (第2)	他の施設での研修・交流を通して 知識の向上を図る	近隣施設等での交流・研修を計画する	12ヶ月
4	21	利用者同士の関係が希薄である (第1)	一人ひとりが孤立せずに利用者同士が 関わり合い、支えるように支援する	レクリエーション・席替えなど孤立しない 環境に努める	6ヶ月
5	19	本人の希望と家族の希望が違うことがある (第2)	双方の希望に添えるように支援していく	家族への近況報告をこまめに行う ご本人に家族が関わられるように支援する ご本人の代弁者として家族へ想いを伝える	12ヶ月
6	27	転倒等の危険防止 (第1)	安全に生活できる環境を作る	データ分析し、入居者の生活スタイルを 把握し危険防止に取り組む	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。